

品川区立浅間台小学校校舎改築工事 計画概要

※配置、レイアウト、規模、外観の色彩については今後の詳細設計および所管行政庁の指示により変更が生じる可能性があります。



鳥瞰イメージ 北東より望む

■計画概要

計画地 : 品川区南品川六丁目8番8号
 用途 : 小学校
 構造 : 鉄筋コンクリート構造
 階数 : 地上5階建て
 敷地面積 : 約7,586㎡
 建築面積 : 約2,908㎡
 延べ面積 : 約9,343㎡
 最高高さ : 約25m

■コンセプト

1. 地域の拠点となるみんなの学校

- 北側道路から多目的ホールや体育館・校庭の様子が見える計画として、開かれた学校づくりを通じて地域コミュニティの拠点を整備します。
- 防災訓練やお祭りなど地域行事の実施の際に、煮炊きや飲食ができるスペースとして広い舗装面を計画します。
- 西側通路から校舎へアプローチできるデッキを設け、駅周辺からのアクセス性を高めます。

2. インクルーシブな生活拠点

- 普通教室と特別支援学級を同一階に計画し、日常的に多様性について理解を深められるようにします。また、共用部分で相互の交流を深める計画とします。

3. 学校全体が学びの場となる教育空間

- 2階の昇降口の正面にメディアセンターや交流ルームを計画することで、本や展示作品に自然と興味が湧く空間を創出します。
- 特別教室と普通教室を同一階に配置して回遊動線を設け、教室移動時や休み時間に特別教室の展示に触れることにより、主体的な学びにつなげます。

4. 周辺環境に配慮した学校

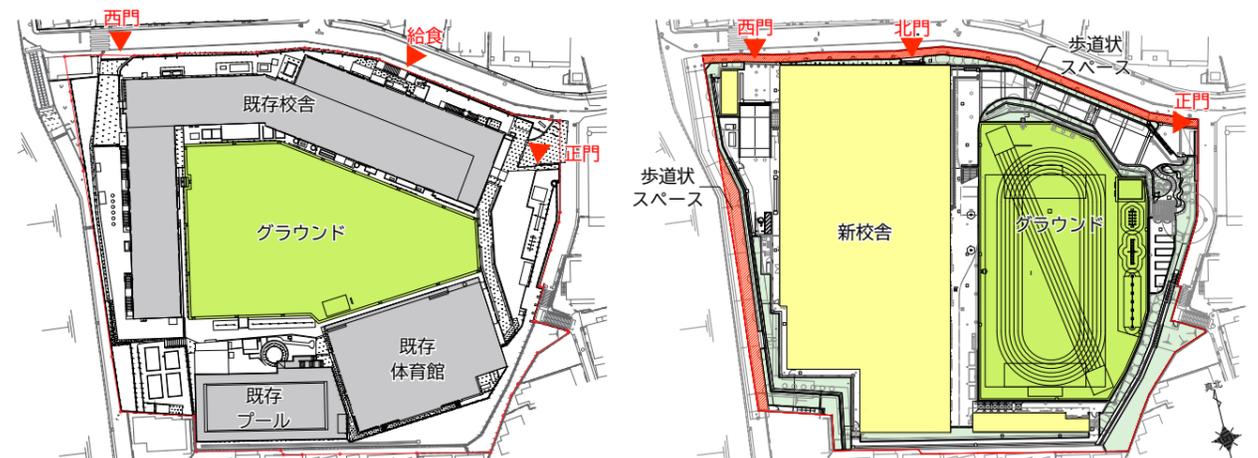
- 近隣の住宅と視線・音が干渉しない教室配置とし、良好な関係が築けるような計画とします。
- 学校周囲に歩道状空地を確保することにより、周辺の良い環境を創出します。

5. 安心・安全な防災拠点

- 災害時の避難所を校舎2階とし、2階への避難が困難な方は1階の多目的ホールを利用するなど、避難者の状況に応じた柔軟な対応が可能な計画とします。
- 災害後の学校運営再開時は、北側体育館棟を避難所、南側校舎棟を学校運営に分けられる計画とし、早期の学校運営再開を可能にします。

改築比較表	浅間台小学校	
	既存校舎	新校舎
延床面積	約4,835㎡	約9,343㎡
建物高さ	約12m	約25m
構造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
階数	地上3階建て	地上5階建て
普通教室	普通教室 7室 (+多目的室 2室)	普通教室 12室 (+多目的室 5室)
特別支援	教室	特別支援教室 1室
	学級	特別支援学級 3室
特別教室	5室	5室
多目的ホール	-	多目的ホール 1室
交流ルーム	-	交流ルーム 1室
体育館(アリーナ部分)	486㎡	約540㎡
プール	コース数	5コース
	プールサイド面積	209㎡
	特記事項	屋上設置、屋根なし、可動床なし
グラウンド	1,732㎡	約1,858㎡

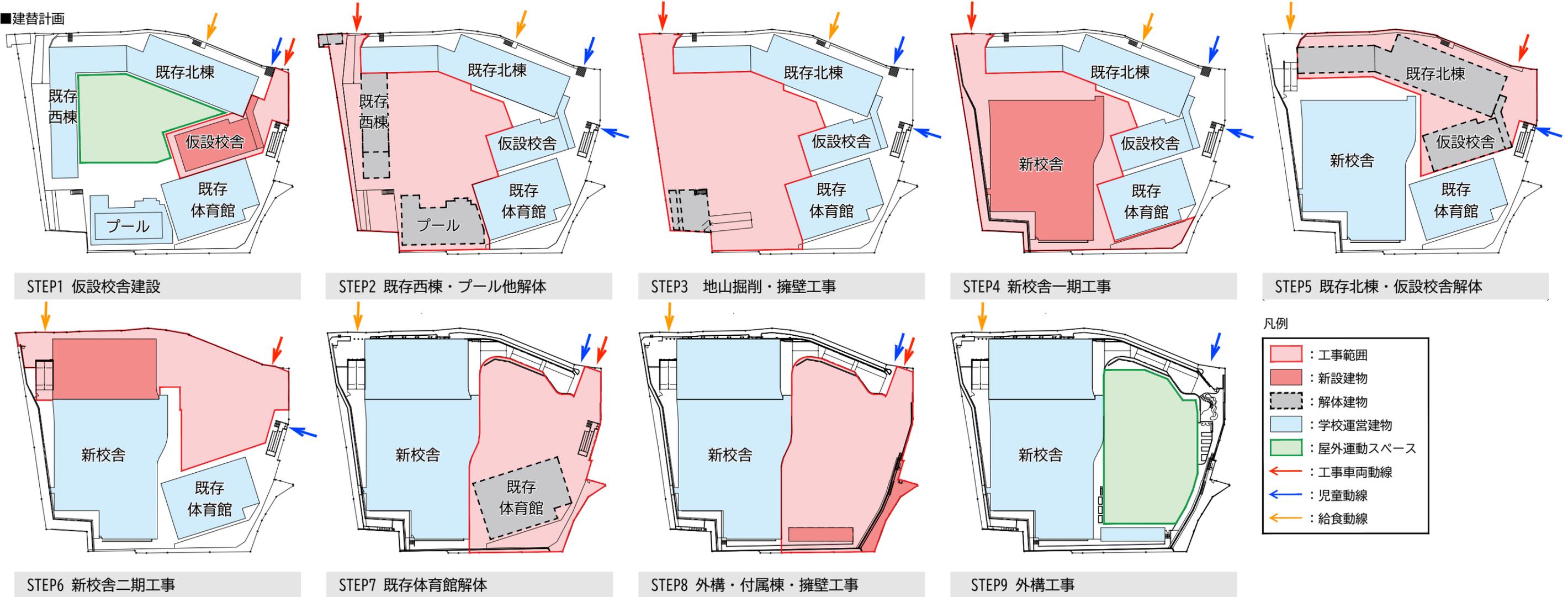
■新旧配置図



品川区立浅間台小学校校舎改築工事 計画概要

※配置、レイアウト、規模、外観の色彩については今後の詳細設計および所管行政庁の指示により変更が生じる可能性があります。

■建替計画



■建替工程

